

英書講読ワークシート（5）

1. ミルティアデスが間違っているとテミストクレスが考える理由は何か。（p.43）
2. プルタルコスによれば Marathon でのペルシア軍の敗北をテミストクレスはどのように評価していたのか。（p.43）
3. 高まるペルシアの脅威に対してテミストクレスはアテナイの海軍力をどこまで増強しようとしていたのか。（p.44）
4. ミルティアデスがパロス遠征の口実としたのは何か。（p.44）
5. 近隣のミュコノス島の火災がパロスの人々にどのような影響を及ぼしたのか。（p.45）
6. ミルティアデスを告発したクサンティッポスの政治的立場は何か。（p.45）
7. ミルティアデス裁判の判決は何か。（p.46）
8. ミルティアデスの獄死について著者はアテナイのある政治文化の特徴を指摘している。それは何か。（p.46）
9. テミストクレスが防衛策を実施する前に解決すべき問題とは何か。（p.46）
10. ペルシアを打ち破る為には優れた長期計画を必要とするが、その為には何が必要だったのか。（p.47）

- 1 1. 前 486/7 年の改革は何か。(p.47)
- 1 2. 将軍団は柔軟性に富む実務集団に姿を変えていったと言うが、それはどのようなことを指しているのか。(p.47)
- 1 3. 安易に濫用されるという問題があるものの、オストラキスモス(陶片追放制)はどのような機能を果たすようになるのか。(p.48)
- 1 4. 前 488 - 7 年にかけてテミストクレスの最大の敵は何だったのか。(p.48)
- 1 5. 反対派を武装解除したにもかかわらずアテナイは深刻な問題に直面していた。それは何か。(p.49)
- 1 6. ダレイオスが帝国税を増額したというニュースがもたらされた時、人々は何を疑わなかったのか。(p.49)
- 1 7. 前 486 - 5 年ギリシアにもたらされた予期せざる歓迎すべきニュースとは何か。(p.49)
- 1 8. クセルクセスがアケメネス朝の伝統を破ったと著者が評しているのは何を指しているのか。(p.50)
- 1 9. クセルクセスに敵対的なギリシアのプロパガンダが描くクセルクセス像とはどのようなものか。(p.50)
- 2 0. ペルシア側の資料ではクセルクセスはどのように描かれているのか。(p.50)